

目次

はじめに ————— 太田 修 1

第1部 過去をめぐる葛藤

- 1 関東大震災朝鮮人犠牲者名簿の生成 ————— 西村 直登 11
- 2 日韓の同床異夢 ————— 申 載浚 53
— 国交「正常化」前、日韓両国の経済「協力」論の変容と屈折 —
- 3 「大韓民国等の財産権に対する措置法」
(法律第144号) 成立過程の一断面 ————— 宮本 正明 90

第2部 冷戦下の地域と経済

- 4 銀閣寺の38度線 ————— 板垣 竜太 155
— 日韓会談期京都の民族学校と地域社会 —
- 5 沖縄の韓国人慰霊塔建立と冷戦体制 ————— 成田 千尋 210
- 6 日韓密貿易の展開 ————— 福岡 正章 252

第3部 知の省察

7	アメリカにおける植民地朝鮮認識の原型と 地域主義的再解釈	宋 炳卷	275
8	近代化論批判と民衆の発見 —竹内好と梶村秀樹を中心に—	洪 宗郁	299
9	金大中拉致事件から始まった日韓連帯運動 —植民地支配の歴史の問い直し—	太田 修	330
	初出一覧		373
	著者・翻訳者プロフィール		374